

11月園だより

令和7年11月1日

第三ひもんや保育園 園長

ホールで0歳児・1歳児・2歳児クラスがリズムを楽しんでいました。子どもたちは、ピアノの曲がなると元気に動きだしています。最初は、2歳児クラスです。自分達が手本となるように胸をはり堂々と動いています。0歳児と1歳児は一緒に動いています。好きなように動いている0歳児ですが、1歳児の子どもたちは自分のペースで楽しんでいます。どのクラスも、戻るためのピアノの音が鳴るときちゃんと自分の席に戻っていました。繰り返しリズムを行う中で流れをきちんと分かるようになってきたようです。2歳児の子どもたちには、保育士が一つ一つの動き方の手本を見せながら伝えています。子どもたちは、保育士の動きをしっかりと見て同じように動かそうとしていました。汽車の動きでは、曲が止まった時に腹ばいになり手と足をまっすぐに伸ばし止まります。「足はつま先を下にするんだよ」と動き方を見せると、止まった時につま先を下にしています。保育士の話をきちんと聞いて動けるのはさすが2歳児です。そのあとに1歳児が、動き出しました。曲が止まり腹ばいになるとつま先を下にして止まっている子が数名いました。2歳児の子どもたちがやっていたことを見て真似たのでしょう。異年齢で行っていることで上の子は下の子の手本となるように、下の子は上の子と同じように動きたいとそれぞれの刺激となり成長に繋がっていると感じました。

運動会へのたくさんの参加ありがとうございました。保護者の皆様のご協力のもと無事に終わることができました。子どもたちも練習してきた成果を発揮できたと思います。2歳児クラスからの参加でしたが、0歳児・1歳児の子どもたちも一回り大きく成長しています。4月進級・入園してから半年が過ぎようとしています。各クラスが大事にしていきたいことを再度確認し子どもたちの姿と照らし合わせ保育を進めていきたいと思います。

<11月の行事予定>

歯科検診

乳児お楽しみ会（乳児クラス）

交通安全指導（幼児クラス）

中旬

身体測定・避難訓練



リズム遊び ～乳児クラス編～

乳児3クラスでホールに集まってリズム遊びを行いました。子どもたちが大好きな亀や馬、とんぼなどの曲に合わせてのびのびと体を動かしています。

ありんこ組

馬になって四つ這いをしています。保育士の真似をして楽しそうに動いています。



ちょうちょ組

カメになって手で足を持っています。背筋を使い顔を高くあげられるようになってきました。



てんとうむし組

とんぼになって、両手を広げて走ります。石に止まるポーズでは、足を高く上げられるようになってきました。



みんなで一緒に

かぶとむし組の運動会競技の荒馬を楽しんでいます。短い縄を持って「らっせーら」と元気よく声を出して踊っています。



～幼児クラスの運動会を終えてからの様子を紹介します～

みつばち組（3歳児クラス）



「おばけのバケちゃま」

初めて保護者の方と離れて参加した運動会でした。「おばけのバケちゃま」のダンスは子どもたちが鏡の前に集まり自主練習が始まるほどお気に入りでした。運動会ごっこでは、他のクラスの友達も一緒に踊ってくると先生役になっていました。また、一人ひとりにインタビューをして楽しかったことを聞いてみると、全員が自分なりの「たのしかった」を友達の前で話していました。大縄を跳べるようになりたい、リレーのように走ってみたいなど憧れ、意欲に繋がっています。



とんぼ組（4歳児クラス）

「みんなでやってみよう」

運動会では大縄跳びや海賊ダンスに挑戦しました。ダンスの中でひとつの輪になる時、友達同士で声を掛け合う姿が増えてきて綺麗な輪が出来るようになったことで、皆や保育士と喜び合い自信がついた様子でした。そこから友達の姿に少し目を向けられるようになり、一緒に挑戦する中で声を掛け合って協力したり、頑張る姿を応援してみたりと仲間意識が少しずつ芽生えたように思います。



かぶとむし組（5歳児クラス）

「保育園の子どもはみんな友達」

運動会で取り組んできたことを、他のクラスの子ともたちとも一緒に楽しみました。荒馬踊りでは「らっせらー」の掛け声に合わせていろいろなクラスの子たちと踊ってきました。ある日リレーの練習をしていると、1歳児クラスの子もたちも見よう見まねで同じように走ります。それをかぶとむし組の子たちが「こっちだよ」とルートを教えたりバトンを受け渡したりしていました。このような関わりを通して異年齢で遊ぶ姿が増えてきています。姿勢を低くして優しく声を掛けたり、ゆっくり動いたり、その子の年齢に合わせて関わる様子が見られるようになりました。

